ブロッコリー苗への耐干性付与を目的とした底面給水システムを用いた塩水かん水育苗技術

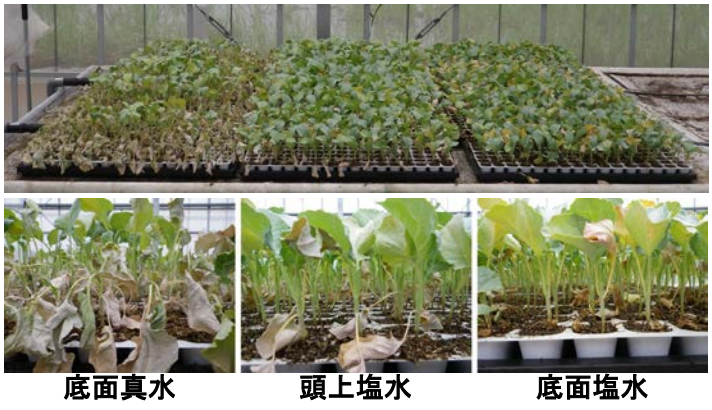
技術の概要

定植1週間前のブロッコリー苗に0．3%塩水を1週間かん水することで、ブロッコリー苗に耐干性が付与されることが分かっていますが、底面給水システムを用いることで省力的に塩水かん水を行うことができます。

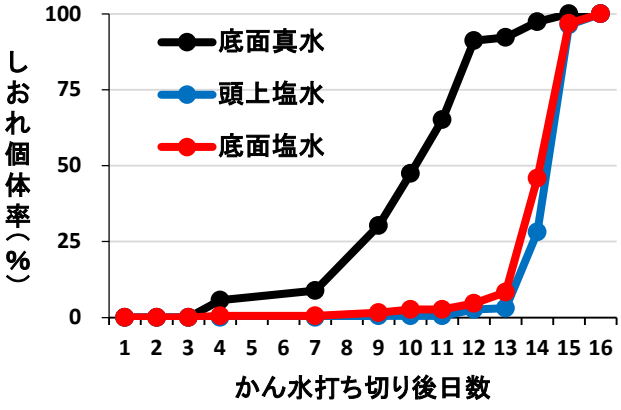
塩水をかん水するための底面給水システム→

期待される効果

・底面給水システムを用いた塩水かん水によるブロッコリー苗への耐干性付与効果は、塩水を頭上かん水した場合と同程度です。
・本技術を取り入れることで、耐干性が付与されたブロッコリー苗を大規模かつ省力的に育苗することができます。



真水及び塩水かん水打切り9日後のブロッコリー苗の様子



真水及び塩水かん水打切り後のブロッコリー苗しおれ個体率の推移

苗産業ふくしま復興コンソーシアム
【お問い合わせ先】福島県農業総合センター　浜地域研究所
TEL:0244-35-2633

当該技術は農林水産省委託事業「食料生産地域再生のための先端技術展開事業」の成果です。